

安全報告書（2010年）

蔵王温泉スキー場

- 普通索道 : 蔵王中央ロープウェイ
特殊索道 : 蔵王中森第1トリプルリフト
蔵王中森第2ペアリフト



蔵王中央ロープウェイ株式会社

1. ごあいさつ

平素は、蔵王中央ロープウェイをご利用いただきまして誠にありがとうございます。

弊社は、東北最大級のスキーリゾートであります蔵王温泉スキー場の中央部に位置し、ゲレンデ直結の大駐車場を完備し、スキーシーズンには便利な中森ゲレンデでリフト営業、そしてスイス製101人乗りの大型ロープウェイは中央高原の各ゲレンデやコースそして、世界的にも有名な樹氷原方面のアクセスとして、安全な運行をご提供いたしております。

また、グリーンシーズンには1370mの鳥兜山頂展望台からの月山や鳥海山そして朝日連峰、飯豊連峰の眺望、ブナの原生林と湖沼めぐりトレッキングや中央高原散策路へのアクセスとして多くのお客様からご利用いただいております。

ご利用いただいたお客様に、ご満足いただけるよう取組を推進しておりますが、輸送の安全確保がすべての事業・サービスの基本であると考え、引き続き継続して関係法令の遵守を徹底し、運転の取扱い、保守整備、安全対策など社内一丸となり取組んでまいります。

本報告書は、鉄道事業法および安全輸送マネジメントに基づき、平成21年度に実施した輸送の安全確保の取組や実態につき、皆様にご理解をいただくために公表するものであります。

今後も、安全で快適な輸送のため鋭意努力してまいりますので、何卒、倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

蔵王中央ロープウェイ株式会社
取締役社長 後 藤 憲 二

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、輸送の安全確保です。『安全管理規程』に『安全基本方針』を次の通り掲げ、社長以下全従業員に周知・徹底しております。

- ① 私たちは、一致団結して輸送の安全確保に努めます。
- ② 私たちは、輸送の安全に関する法令及び関連する本規程、運転取扱細則、整備細則等をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に業務を遂行します。
- ③ 私たちは、事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとります。
- ④ 私たちは、常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦します。

(2) 安全目標

輸送安全目標を次の通りです。

- ① 設備不具合による事故のゼロ達成・維持
- ② 人身障害事故のゼロ達成・維持

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

- (1) 索道運転事故
平成21年度、索道運転事故はありません。
- (2) 災害（地震や暴風雨、豪雪など）
平成21年度、災害による運転停止はありません。
なお、強風・雷等のためロープウェイは12日間延67時間運行を停止しました。
- (3) インシデント（事故の兆候）
平成21年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。
- (4) 行政指導等
平成21年度、東北運輸局からの指導はありません。

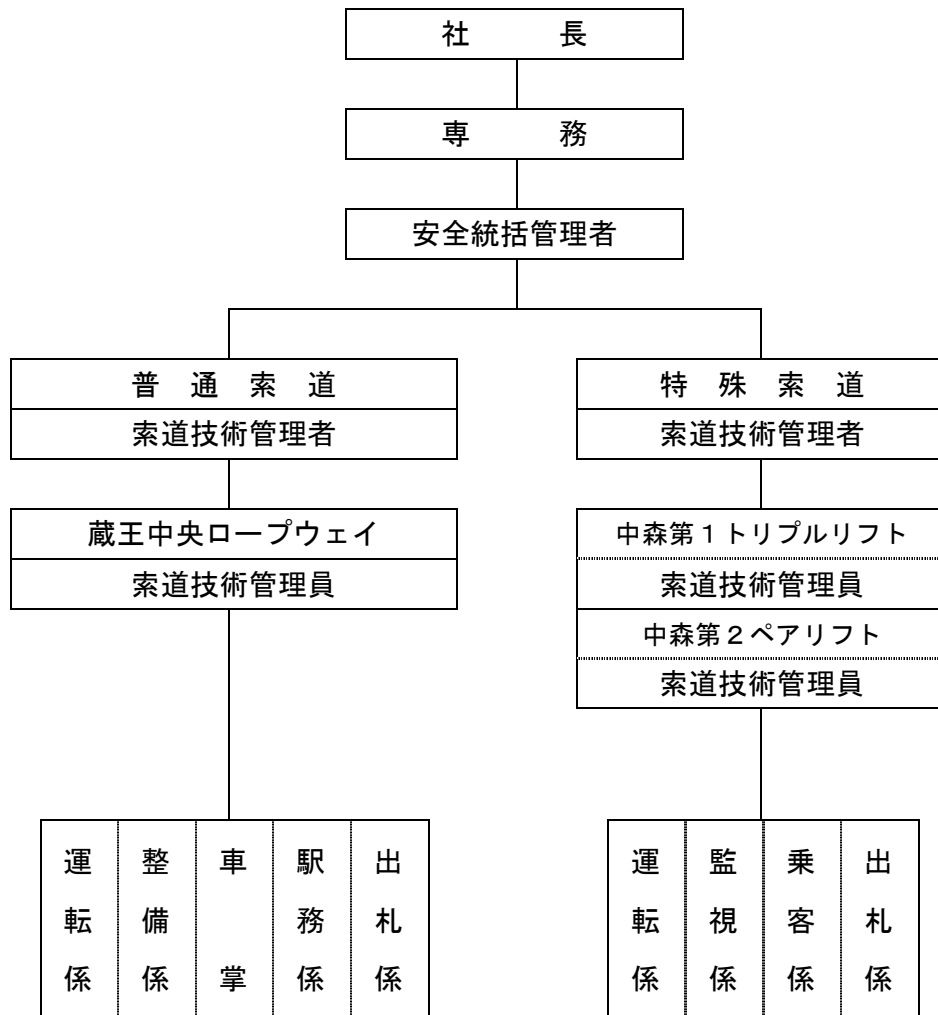
4. 輸送の安全確保のための取組み

- (1) 人材教育
当社では、輸送や皆様の安全に役立つよう、年2回（春・秋のロープウェイ整備運休期間の初日）労働安全衛生委員会を開いています。冬期従業員に対しては、シーズン営業開始前に施設及び取扱い等についての安全教育を実施しています。
- (2) 緊急時対応訓練
毎年、ロープウェイ整備運休期間中に、年2回従業員一同にて救助訓練・予備原動機取扱講習を実施しています。冬期従業員に対しては、秋の整備運休に従業員合同で救助訓練を実施しています。
- (3) 安全のための投資と支出
安全の維持・向上のため、毎年計画的に施設の修繕を行っております。
2009年度は次の通り修繕等を行っております。
 - ① ロープウェイ減速機オイル交換
 - ② 中森第1トリプルリフト減速機オイル交換
 - ③ 受索輪交換 ロープウェイ 10箇所 リフト 6箇所
 - ④ ロープウェイ原動滑車ゴムライナー交換 1箇所
 - ⑤ ロープウェイ誘導滑車ゴムライナー交換 2箇所
 - ⑥ ロープウェイ緊張滑車ゴムライナー交換 1箇所
 - ⑦ ロープウェイ曳索切詰 1回 平衡索切詰 1回

- ⑧ ロープウェイ風速・風向計交換
- ⑨ ロープウェイ予備原動機オーバーホール

5. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。



社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括管理する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守管理、その他の技術上及び教育訓練等の事項に関する業務を管理する。
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守管理、その他技術上の事項に関する業務を管理する。

6. お客様との関係とお願い

(1) お客様からのご意見

当社では、お客様の立場に立った、より安全で信頼される索道事業を推進しております。お客様からのお寄せいただいた声は真摯に耳を傾け、当社の財産として、安全で信頼される索道事業を目指し、皆様の期待に応えられるよう努めてまいります。

- 「お客様の言葉」
それは私たちが行動していくための「原点」です。
- 「お客様の期待」
それは私たちが行動していくための「意欲」です。
- 「お客様の感動」
それは私たちが行動していくための「喜び」です。
- 「お客様の評価」
それは私たちが行動していくための「改革」です。

(2) お客様情報の管理

お客様の個人情報を守ることは私たちの基本的なルールです。お客様の情報を本人の同意がある場合、法令に基づく場合等の正当な理由なく、他に漏らす事はありません。

(3) 利用者等への注意事項

- ① 乗り降りに不慣れなお客様は、遠慮なく係員に声をかけて下さい。
- ② 空き缶・煙草の吸い殻・その他の物品を、乗っているリフト等から投げ捨てないで下さい。
- ③ 搬器から飛び降りたり、搬器を揺らさないで下さい。
- ④ 衣服・携帯品・髪の毛等が施設に巻き付かないように注意して下さい。
- ⑤ 混雑時は、ロープウェイ・リフトの定員乗車にご協力下さい。

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取り組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒990-2301

山形県山形市蔵王温泉940-1

蔵王中央ロープウェイ株式会社 お客様係

TEL: 023-694-9168 FAX: 023-694-9167